

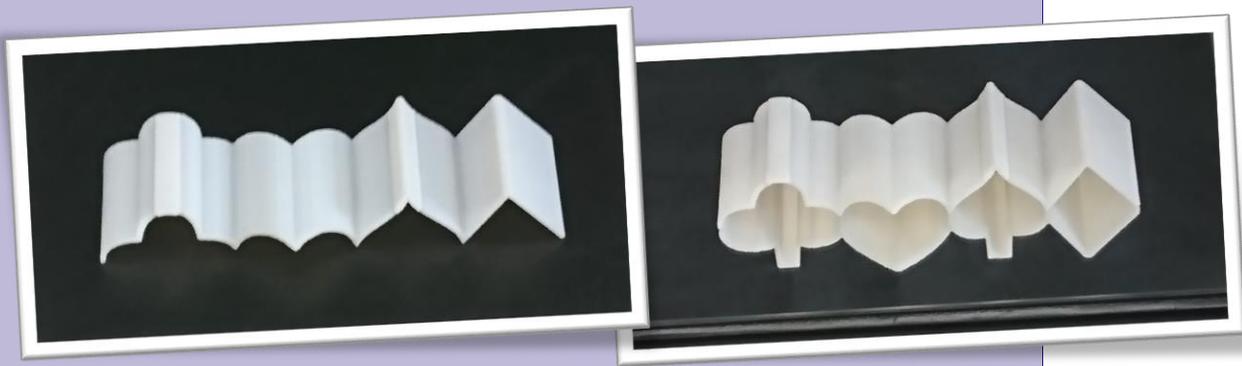
第26回
Part 2

森口 昌樹 氏

(明治大学研究・知財戦略機構
先端数理科学インスティテュート)

鏡映合成型の錯視立体

鏡の上に置いた立体を特定の視点から観察すると、立体自身とその鏡像が一体となって指定された形に見えるという鏡映合成型の錯視立体を作成する手法を提案する。さらに、連結な立体、鏡を貫通しない立体、鏡に直立する立体などを作成するための条件についても議論する。

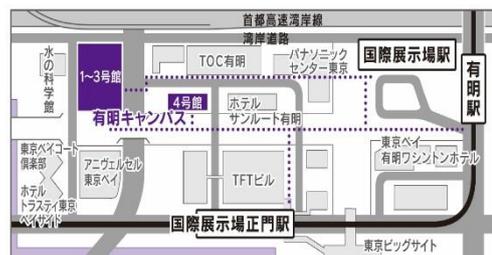


12月21日 (金) 16:30-18:00

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館 4階 403室

事前登録不要・参加無料：どなたでも自由にご参加いただけます。

りんかい線「国際展示場駅」徒歩7分



コーディネーター：友枝 明保（武蔵野大学工学部数理工学科 准教授）

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/

世界の幸せをカタチにする。
Let's create a better world together.

